

議案別議決権行使状況（2018年1～6月総会開催企業）

1. 会社提案議案に対する賛成・反対・棄権・白紙委任の議案件数

議案		賛成	反対	棄権	白紙委任	合計
会社機関に関する議案	取締役の選解任	242	155	0	0	397
	監査役の選解任	218	42	0	0	260
	会計監査人の選解任	3	0	0	0	3
役員報酬に関する議案	役員報酬（※1）	173	7	0	0	180
	退任役員の退職慰労金の支給	3	4	0	0	7
資本政策に関する議案 （定款に関する議案を除く）	剰余金の処分	221	45	0	0	266
	組織再編関連（※2）	3	0	0	0	3
	買収防衛策の導入・更新・廃止	0	9	0	0	9
	その他 資本政策に関する議案（※3）	10	0	0	0	10
定款に関する議案		66	1	0	0	67
その他の議案		0	0	0	0	0
合計		939	263	0	0	1202

（※1）役員報酬額改定、ストックオプションの発行、業績連動型報酬制度の導入・改定、役員賞与等

（※2）合併、営業譲渡・譲受、株式交換、株式移転、会社分割等

（※3）自己株式取得、法定準備金減少、第三者割当増資、資本減少、株式併合、種類株式の発行等

2. 株主提出議案に対する賛成・反対・棄権・白紙委任の議案件数

	賛成	反対	棄権	白紙委任	合計
合計	4	69	0	0	73

3. 議決権行使結果の概況

2018年1～6月総会では、行使対象企業370社、会社提案1,202議案、株主提案73議案に対し議決権行使指図を行いました。そのうち、会社提案議案で反対票を投じた議案は263議案あり、反対比率は22%となりました。

会社提案議案で反対票を投じた主な内容は以下の通りとなりました。

- ・大株主出身者等で独立性の観点から問題があると考えられる社外取締役選任議案に反対したケース
- ・大株主出身者等で独立性の観点から問題があると考えられる社外監査役選任議案に反対したケース
- ・ROE、DOEに照らして、著しく低い配当議案に反対したケース
- ・ROE、DOEに照らして、著しく低い配当となっているが、剰余金処分議案が上程されていないため、代表取締役選任議案に反対したケース

また、株主提出議案では、取締役等の報酬の個別開示を求める議案等について、賛成票を投じました。